第14課：モーセと燃える柴

聖書箇所：出エジプト記 2:11 — 3:21、4:1-20

1. モーセの心配と神の答え

A	B
「私は取るに足りない者です。」	「アロンがあなたの代わりに話す。」
「私は、上手に話せません。」	「わたしは、あるという者である。」
「あなたのお名前は何ですか。」	神は、三つのしるしを与えられた。
「彼らは私を信じないでしょう。」	「わたしはあなたとともにいる。」

線で結ぶか、合う記号を書きましょう。

2. 文を完成させよう

ことばのはこ：羊、火、聖なる

1. モーセは、_____ の世話をしていたときに、柴を見ました。 _____
2. 柴は _____ で燃えていましたが、燃えつきませんでした。 _____
3. 神は、モーセに、神が _____ 方であることを覚えておくように言われました。 _____

3. はい か いいえ

「はい」か「いいえ」を書きましょう：

1. 神は、イスラエル人を導くためにモーセを選ばれましたか。（___）
2. モーセは、言い訳をしましたか。（___）
3. 神は、私たちに何かをするよう求められるとき、助けなしに私たちを残されますか。（___）

4. 話し合いの質問

1. モーセは、なぜ柴に近づきましたか。

2. 神は、ご自身について、モーセに何を教えられましたか。

3. 私たちは、どのように友だちに神のことを話せますか。

5. 暗唱聖句：

出エジプト記 3:14 —「わたしは、『わたしはある』という者である。...『「わたしはある」という方が、私をあなたがたのところに遣わされた。』」

出エジプト記 4:12 —「さあ行きなさい。わたしがあなたの口とともにあって、あなたが語るべきことを教えよう。」

6. 絵に色をぬりましょう：

